

平成29年4月入学／平成30年4月コース分け学生

航空宇宙工学コース 卒業要件 130.5単位

●基幹教育科目 48.5単位

(学術英語3・個別テーマ(1単位)が3年秋冬学期に開講されるので必ず履修のこと。
高年次基幹教育科目は2年次以降に2単位以上修得すること。)

●専攻教育科目 82単位

[機械航空工学科必修科目] 19単位

機械工学・航空宇宙工学序論(2), 材料力学Ⅰ(1), 材料力学Ⅱ(1.5), 材料力学Ⅲ(1.5),
材料力学Ⅳ(1), 常微分方程式(2), 複素関数論(2), フーリエ解析と偏微分方程式(2),
機械航空工学卒業研究(6)

[航空宇宙工学コース必修科目] 34単位

力学Ⅰ(2), 弾性力学Ⅰ(1), 弾性力学Ⅱ(1), 情報処理概論(2), 基礎設計製図(1),
航空宇宙機設計製図(1), 航空宇宙工学実験(2), エネルギー変換基礎論ⅠA(1),
エネルギー変換基礎論ⅠB(1), エネルギー変換基礎論Ⅱ(2), 航空流体力学Ⅰ(2),
航空流体力学Ⅱ(2), 気体力学(2), 構造振動学A(1), 構造振動学B(1),
誘導・制御基礎論Ⅰ(2), 誘導・制御基礎論ⅡA(1), 誘導・制御基礎論ⅡB(1),
飛行力学Ⅰ(2), 飛行力学ⅡA(1), 飛行力学ⅡB(1), 軌道力学(2),
航空宇宙伝熱学A(1), 航空宇宙伝熱学B(1)

[航空宇宙工学コース選択必修科目] 22単位 (28単位の内から)

応用複素関数論(2), 電気工学基礎(2), 電子情報工学基礎(2), ジェットエンジン工学(2),
航空宇宙基礎物理学A(1), 航空宇宙基礎物理学B(1), 航空宇宙機振動学A(1),
航空宇宙機振動学B(1), 基礎構造力学A(1), 基礎構造力学B(1), 応用構造力学A(1),
応用構造力学B(1), 航空宇宙機材料学A(1), 航空宇宙機材料学B(1), 飛行制御論A(1),
飛行制御論B(1), 航空宇宙機設計論A(1), 航空宇宙機設計論B(1), ロケット工学(2),
人工衛星工学(2), 宇宙利用学A(1), 宇宙利用学B(1)

[航空宇宙工学コース選択科目]

工業マネジメント(2), 日本語コミュニケーション(1), 工学倫理(1),
航空工学特別講義(1), 宇宙工学特別講義(1), 航空宇宙機設計生産システム(1),
ジェットエンジン構造設計(1), 航空機運用・整備(1), 宇宙環境制御システム(1),
テクノロジー・マーケティング(2), 機械工学コース選択科目

専攻教育科目 : 82単位 - (19単位 + 34単位 + 22単位) = 7単位

(コース選択必修科目またはコース選択科目から履修)